

# 3月予算議会

2.17~3.25

## 岡田重美議員が代表質問

開会中の3月定例議会は1日に4会派による代表質問が行われました。日本共産党甲賀市議員団は、岡田重美議員が代表質問に立ち、**①市民のいのちと暮らしを守る立場から国政の焦点について** **②新型コロナウイルス感染防止対策について** **③岩永市政の評価と課題について** **④新年度予算案について** 市民の切実な願いの実現と市政の問題点を質しました。



（仮称）カーボンニュートラルシテイ宣言」を行う

岡田議員は、9条改憲、核兵器禁止条約、日米地位協定などの平和の問題、社会保障のあり方、気候変動対策、男女賃金格差にみられるジェンダー平等など国政の主な焦点について市長の政治姿勢を問いました。

市長は、憲法9条は日本の平和に大きな役割を果たしていること、日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准するよう平和首長会議を通じて要請していくと応えました。また、気候変動対策については、時期を見極めたうえで（仮称）カーボンニュートラルシテイ宣言」を行うと述べました。

### ■新型コロナウイルス感染防止対策について

検査は県が一元的に行うもの

新型コロナウイルスから市民のいのちと暮らしを守ることは、市政の最優先課題であることから、感染リスクの高い高齢者施設や学校、保育園などでの定期的な検査実施など検査の拡充、自宅療養者への支援、保健所・医療体制の強化、ワクチン接種の迅速化、学校休校に伴う子育て世代への支援や事業者支援の充実などを求めました。検査実施について担当部長より、県が一元的に行うもの」とこれまでと同様の答弁がありました。岡田議員は、感染の広がりを抑えるためには、市として検査を行うなど検査拡充が必要ではないかと質しました。

### ■岩永市政の評価と課題について

魅力あるまちづくりを行い人口増加につなげる

岩永市政5年4カ月。人口減少が加速しており、学校・保育園が閉校・休園になった地域では出生数がゼロになるなど、出生数の減少が顕著なことからも、子育て施策を充実させ、安心して産み育てる環境整備を行う

### ■新年度予算案について

岡田議員は、市民の長年の願いであった中学卒業までの医療費無料化が10月実施に向け予算化されたことや地球温暖化による気候危機打開について、カーボンニュートラルにおける予算が盛り込まれた点を評価しつつ、市民の切実な要望に添える予算とすべき」と抜本的な防災・減災対策、学校給食費負担軽減・無償化、特別養護老人ホーム増設、30人以下の少人数学級、米価下落に対する農家への支援、小中学校・公共施設への生理用品配備などの実現を求めました。

### 議案提案権いかして意見書案提出

山岡光広議員

◆新型コロナウイルス患者等を受け入れるための病床確保補助の継続を求める

岡田重美議員

◆文書通信交通滞在費の抜本的見直しを求める

西山実議員

◆日本政府に核兵器禁止条約の締約国会議にオブザーバー参加を求める

**日本共産党**  
**甲賀市議員団ニュース**  
 2022年 3月 6日 第393号



山岡 光広  
 甲南町森尻 16  
 TEL 86-2985  
 Fax 86-0415



岡田 重美  
 土山町南土山甲 78-15  
 TEL 66-0696  
 Fax 66-0696



西山 実  
 水口町本丸 3-28  
 TEL 62-3044  
 Fax 62-3044